

令和4年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 主要施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	128,000	上期の実績値 73,112

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		229,671	225,113	194,430	67,379	121,675	73,112
貸し室稼働率 (%)		47	46	44	30	39	35	
延べ事業開催回数(回)		35	34	35	31	46	24	
延べ事業参加者数(人)		21,999	41,096	36,007	8,321	20,753	9,859	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)	
収入	使用料収入	19,554	40,821	40,411	21,749	
	事業収入	7,926	15,333	25,537	7,359	
	その他	11,143	9,911	1,100	0	
	指定管理委託料	158,486	168,281	163,684	78,692	
	①合計	197,109	234,346	230,732	107,800	
支出	維持管理	光熱水費	26,331	33,288	36,760	22,316
		清掃等委託料	104,063	106,906	108,913	37,974
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,003	2,841	3,000	252
	運営	人件費	43,652	47,197	47,289	16,527
		事業等経費	12,120	22,513	30,491	10,363
		その他	2,534	3,569	4,279	1,389
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	191,703	216,314	230,732	88,821		
純収支 (①-②)		5,406	18,032	0	18,979	

		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	890	1,250	1,557	2,404	900	394
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	231,420	173,506	218,046	208,860	171,114	79,086
	(内、指定管理委託料)	154,784	155,290	163,981	158,486	168,281	78,692
	実質経費 (歳出-歳入)	230,530	172,256	216,489	206,456	170,214	78,692

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果					
		指定管理者自己評価		施設担当課評価			
		評価	特記事項	評価	担当課所見		
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	施設利用終了後は速やかに照明・空調を切る、入口ロビーは、照明を日中全消灯し、自動扉を開放して温度調整するなど省エネに取り組んでいる。	B	利用者へのサービスを低下させることなく照明・空調を必要最低限の稼働とし、積極的な省エネに取り組んでいる。設備更新についてもサービスの向上につながるよう適切に行われている。	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B		
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	音響等機材取扱い研修や救命講習など、施設管理の様々な場面における職員の技能向上の為の研修等取り組みを実施している。	B	多様な研修により、効果的・効率的な施設運営に資する人材の、育成が行われている。	
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
	防犯・防災対策 への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	避難訓練毎にマニュアルを見直している。避難誘導や担架による搬送などの訓練を実施している。	B	マニュアル更新等、日々改善を図るとともに緊急時への実践的取り組みも行われている。	
		避難訓練を実施しているか。	B		B		
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	公演開催時に接客を行うフロントスタッフに対する研修を、複数施設合同で行うなど、サービス向上に向けた取り組みを実施している。	A	他施設と連携して研修を行うことにより、視点を変えることで新たな気付きを職員にもたらす等、施設間で相乗効果を生み出し、更なるサービス向上に繋がる取り組みを実施している。	
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B				B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B				B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B				B
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	伊丹ミュージアムの展覧会と連携した公演など、施設間で連携し回遊性を高めるための事業を実施している。	B	他施設と連携することによって、広がりをもった事業展開を行っている。	
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B		
	個人情報保護・ 情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	企画事業の発売情報や公演後の模様、貸室予約情報などをSNSで逐次発信し、施設利用者への適切な情報提供に努めている。	B	SNSを活用した即時性のある情報提供によって、利用者の利便性の向上を図っている。	
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A				A
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	国の新型コロナ対策事業を活用し、事業数・来場者・参加者数のさらなる回復に取り組んでいる。	A	国の新型コロナウィルス対策事業を活用し、来場者数等の回復を図るとともに適正な運営がなされている。	
経理処理は、適切に行っているか。		B			B		

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される一方で、ウィズコロナを意識した事業の実施が求められる環境の下、感染対策を徹底して事業が行われていること、また、感染が拡大している時期においても、事業継続に支障をきたすことなく施設運営がなされていることを、共に評価したい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年4月1日～令和4年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃状態について。 → 「非常にきれい」51% 「きれい」36%	・敷地内の美観を維持し、市民の皆様様に心地よく利用していただけるよう努めていく。
回答者数	・職員の対応について。 → 「たいへん満足」46% 「満足」34%	・今後も、多くの来館者に満足して帰っていただける接遇を心掛け、日々努力していく。
1,129	・事業の満足度について。 → 「たいへん満足」63% 「満足」24%	・今後も、多くの方に満足していただける事業を実施していく。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置